



南海トラフ巨大地震による津波を想定して、約1.3mの盛り土の上に建設された新庁舎です。市民が建物内に逃げ込めるようにバルコニーと外部階段が整備されました。議場には県産杉で作られたルーバーが使用されています。



発注者: 鳴門市
所在地: 徳島県鳴門市
設計監理: 前田建設・吉成建設・内藤廣建築設計
特定建設工事共同企業体
施工: 前田建設・吉成建設・内藤廣建築設計特定
建設工事共同企業体
階数: 地上4階
敷地面積: 13,457.23㎡
延床面積: 11,250.96㎡
工期: 2022.5.1~2024.1.31



- 1. 4階 議場
- 2. 北面外観
- 3. うずしお広場
- 4. 1階 市民ロビー
- 5. 内部階段